

(社)磐田青年会議所11月度例会 公開講座

「日本の未来を拓くために」

第一部 基調講演

「21世紀の日本のありかた」

講師 参議院議員 佐藤 正久氏

第二部 パネルディスカッション

「国際社会で私はどう生きる」

パネラー ・ 参議院議員 佐藤 正久氏

・ 青年海外協力隊帰国隊員

・ 知りたい旅ツアー(本学協賛)参加者

・ 磐田JC理事長

コーディネーター ・ 磐田JCメンバー

日時 2012年11月21日 (水)

開場 18:45 開演 19:00

会場 磐田グランドホテル 天平の間

定員 30名 (先着) 参加無料

主催

社団法人磐田青年会議所

〒438-0078

磐田市中泉281-1 磐田商工会議所内

Phone 0538-37-1616

Fax 0538-37-6351

E-mail iwata-jc@inh.co.jp



磐田JC

検索



佐藤 正久氏

昭和35年10月生まれ

昭和58年3月 防衛大学校(応用物理)

第27期卒業

昭和59年10月 第4普通科連隊中隊長

平成4年 外務省アジア局に出向

平成4年 第1次イラク復興業務支援隊長

平成19年7月 参議院議員初当選

第一部 19:00～ 19:40

講師 佐藤正久氏

自衛官時代は外務省アジア局への出向経験の他、アメリカ陸軍指揮幕僚大学に留学した経験もある。また、自衛隊海外派遣のうち、ゴラン高原派遣(当時3等陸佐)及びイラク人道復興支援では、ともに初代派遣部隊の隊長を務めるなど、国際的な業務に多く従事していた。

とくに2004年(平成16年)からの自衛隊イラク派遣では第一次復興業務支援隊長を務め、イスラム世界(イスラム教)で、礼儀上支障なく活動するために(イスラム圏では、口髭を触って挨拶する為)、口髭をたくわえた風貌から「ヒゲ(ひげ)の隊長」と呼ばれ、広く名を知られるようになった。サマーワの部族長達や住民達と信頼関係を築き、自衛隊が架けた最初の橋に住民達が「SATO BRIDGE」と命名するほどの好意を寄せられた。

第21回参議院議員通常選挙で自由民主党全国比例区公認候補として立候補し当選。選挙事務所で当選が報じられたとき、「これからは新たな戦いの始まり。愚直に戦っていきます」、と述べた。

第二部 19:40～20:30

青年海外協力隊

日本国政府が行う政府開発援助(ODA:Official Development Assistance)の一環として、外務省所管の独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する海外ボランティア派遣制度である。青年海外協力隊の募集年齢は20～39歳。募集分野には農林水産、教育、保健衛生などがあり、さらに120以上もの職種に分かれている。また派遣国は約80ヶ国で、これまでに約30,000名の隊員が派遣されている。

見たい・聴きたい・知りたい体験ツアー

磐田青年会議所の新事業。次世代を担う若者達と近現代史を日本の立場から学び治すということで第5回に分けて開催しました。第1回では日本大学法学部教授百地章先生による「日本と韓国って仲がいいの悪いの?」を題材に第2回は衆議院議員の古屋 圭司先生に「教科書って全部本当なの?」を題材に公開講座を行いました。第3回で参加者による座談会を行い第4回では韓国のソウルに行き研修をしてきました。第5回で自分達で目で見、聴いて、知ったところを報告をする報告会を行いました。

担当者より

磐田青年会議所では、明るい豊かなまちを創るためにさまざまな活動をしております。本年度は特に次世代を担う若者たちに向けて日本の立場から、近現代史に注目して公開講座を開催してきました。本年度3月には大韓民国を訪問しソウル青年会議所との長年に渡る姉妹関係を活かして今日の日韓関係の現実を多くのJCメンバーが見てきました。今回は様々な事業の締めくくりとして公開講座「日本の未来を拓くために」を開催します。お招きした講師・パネラーの方々それぞれの立場で・視点で実際に眼で見てこられた経験を基に大変貴重なお話をお聞かせいただきます。この公開講座をきっかけにして皆様が日本の未来を拓く道を考えて頂きたいと考えます。

お申込み

締切:11月10日(土)

お名前	ふりがな	年齢	
ご住所	〒 -		
電話番号	- -	携帯電話	- -
保護者	印	高校生以下は保護者のサインをお願いします	
ご職業		E-mail	

※本日頂いた個人情報は青年会議所活動以外には使用致しません

FAX : 0538-37-6351